

2018 International Women's Day, Tokyo Rally

# 国際婦人デー 3・3東京集会

## 戦争反対！

壊憲阻止・生存・労働権を闘い取ろう！

●基調報告 「戦争と女性  
——失った権利を取り戻そう」

倉田智恵子 (国際婦人デー3・3東京集会実行委員)

●特別講演 「オモニたちの願い」

リャンオクチュル  
梁玉出 (在日本朝鮮民主女性同盟中央本部・副委員長)

●朝鮮学校生の踊り (予定)

●たたかいの現場からの報告 労働現場／沖縄・反基地／反原発

●アピール

※集会後デモ行進あり

朝鮮学校の生徒への高校授業料無償化適用を訴える集会にて  
2012年3月 金鳳駿(キム・ボンジュン)



日時 2018年3月3日(土)  
開場 13時 開会 13時30分

会場 東京・文京区男女平等センター

参加費 1000円

主催 国際婦人デー3・3東京集会実行委員会  
本郷文化フォーラムワーカーズスクール

連絡先 TEL.03(5804)1656 FAX.03(5804)1609  
メールアドレス hows@dream.ocn.ne.jp



(地下鉄丸の内線・大江戸線本郷三丁目駅下車 徒歩5分)

# 反戦平和と女性の権利確立をめざし、全世界の女性と連帯しよう！

## 2018国際婦人デー3・3東京集会に結集を！

日本の若者の約4割が将来に希望が持てず、約半数が不安定な非正規雇用で「結婚もできない」のが実情です。安倍政権は、経済を最優先すると称して、実際は“世界で一番企業が活躍しやすい国”を目指してきました。「一億総活躍」や「女性が輝く」などのキャッチフレーズを乱発して、目先を次々と変えながら「働き方改革」、「人づくり革命」を推し進めてきましたが、それは、労働コスト削減・生産性向上のための欺瞞的な“働かせ方改革”に、ほかなりません。

その結果、企業は最高益を更新し、内部留保は過去最高406兆円で、“空前の力ネ余り”状態にまでなっています。国民の不満が募るなか、一部の人間だけが富を独占する一方で、社会保障制度は改悪され、貧富の格差是正は置き去りにされたままです。そして、朝鮮・中国バッシングを煽り、軍事費を大幅に増強させています。アメリカのトランプ大統領は、戦争ビジネスの代理人として、米製武器の購入を要求し、軍事費は過去最大5・2兆円にもものぼろうとしています。

安倍政権はこの間、特定秘密保護法、安全保障関連法、組織的犯罪処罰法を次々と成立させ、もはやものも自由に言えない国民弾圧の法整備を完成させつつ、戦争のできる“憲法改正”を実現しようとしています。

沖縄では、米軍機の墜落や落下物が日常的に生命を脅かし、辺野古や高江・宮古島の基地建設・増強が強硬に推進されるなかで、県民はからだを張って抵抗しています。

沖縄の基地反対はもとより、反原発、「慰安婦」問題等々で闘っている多くの人びとがいます。世界に目を転じればアメリカ帝国主義による「制裁」攻撃をはねかえし、反帝闘争の最前線で闘っている朝鮮人民やベネズエラ人民、そしてキューバ人民がいます。

困難な現実を諦めず、共に闘う大きな連帯の輪を広げ、反戦・平和・女性の権利拡大を求めて闘ってきた国際婦人デーの伝統を受け継ぎ、今年も集会を開催します。みなさんの集会への参加を呼びかけます。

スクラム組んで座り込む。この日、キャンパスシュワブゲートから過去最大の243台のダンプカーが入った。40人が座り込んだ。  
(2017年12月8日、撮影=枝川敏夫)

- 戦争法・特定秘密保護法を廃止せよ！
- 共謀罪反対 緊急事態条項はいらない！
- 辺野古新基地建設反対 すべての基地の撤去を！
- 南西諸島の自衛隊配備反対！
- すべての原発を廃炉に 再稼働・海外輸出反対
- 中国・朝鮮に対する敵視政策をやめろ 排外主義を煽るな！
- 「慰安婦」制度被害者に公式謝罪と法的保障をせよ！  
日韓「合意」は解決ではない！
- 朝鮮高校の無償化を早期に実現せよ 補償金の復活を！
- 生活保護費削減反対 軍事費より社会保障の充実を！
- 消費税10%反対 大企業への優遇税制をやめて教育無償化を！
- 8時間労働を守れ 残業反対、労働者派遣法を撤廃せよ！

### ● 国際婦人デーの歴史

国際婦人デーは、第一次世界大戦の勃発の危機に際して、1910年、第2インターナショナル・コペンハーゲン大会に先立って開催された第2回国際社会主義婦人会議においてクララ・ツェトキンらが提唱し、始まりました。世界の女性たちは、戦争の恐怖からの脱出、貧困や劣悪な労働条件の改善、平和と男女平等を求めて立ちあがったのです。以来3月8日は、「戦争反対と婦人の権利のための国際統一行動日」として世界中で集会やデモがとりくまれています。